

広報

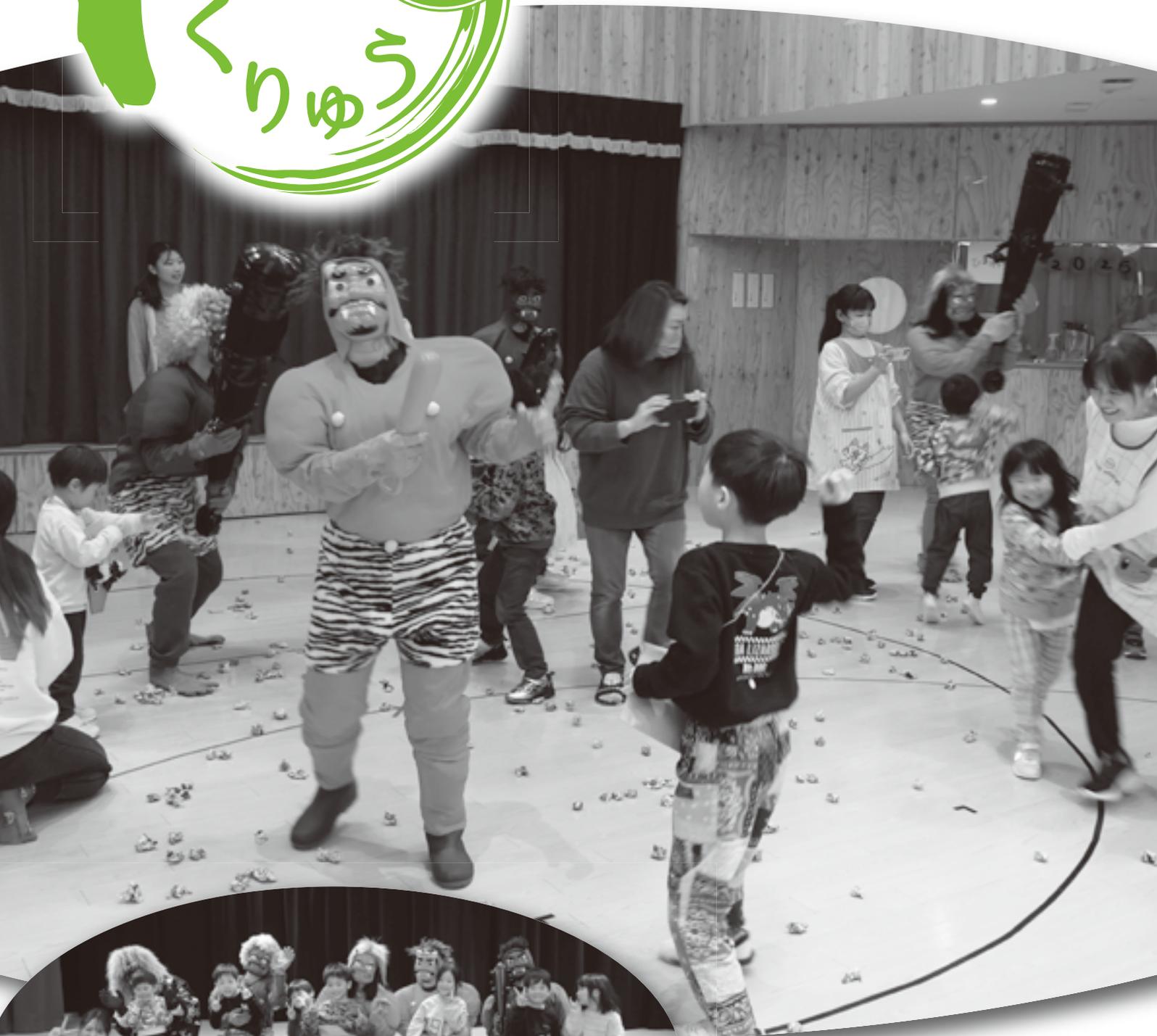
ほ
くりゅう

2026

3

No.727

わくわく未来創造館(仮称)基本設計(案)に関する
住民説明会の開催について…4P



今月の
表紙

2月3日 やわら保育園節分

節分について先生から紙芝居で教えてもらい、「まめまき」の歌を元よく合唱した園児たち。

鬼が現れると園児たちは大きな声で「鬼はそとー!」「福はうちー!」と豆まきを行い、鬼を退治しました。

やわら保育園が「HOKKAIDO WOOD BUILDING」に登録されました

北竜町立やわら保育園が北海道の実施する「HOKKAIDO WOOD BUILDING」に登録され、1月21日、すこやかセンターにて北海道空知総合振興局長より木製の登録証が交付されました。

本登録は道産木材製品の魅力を広く発信し、認知度の向上を図るとともに、建築物の木造化・木質化を推進することで道産木材製品の利用拡大することを目的としており、やわら保育園では柱・梁・内壁・外壁・屋根の下地に道産及び町内産木材が使用されています。



永楽園で真竜小学校4年生との交流会を開催

1月20日、特別養護老人ホーム北竜町永楽園で真竜小学校4年生との交流会が開催されました。

交流会では、手作りのガチャガチャを回してテーブルごとにテーマを決めて会話を楽しんだり、プラ板を用いたキーホルダー作りや、最後には児童による合唱も披露され、元気な歌声が永楽園に響きました。

参加した施設利用者は口々に「かわいいね」「楽しかったね」と笑顔で話されていました。



第44回北竜町6人制バレーボール大会

12月7日、北竜町体育協会（谷本光会長）主催の第44回北竜町6人制バレーボール大会が、改善センターで開催されました。

当日は、男子4チーム、女子4チームが出場し、優勝を目指して熱戦を展開、大会結果は以下の通りです。



男子

優勝 ほぼ阿部一族
準優勝 北竜町役場
第3位 チームしゃちほこ

女子

優勝 沼田リトルポプラ
準優勝 ピンクレディー
第3位 北竜・妹背牛・秩父別中学校バレーボール部



**皆様へ！ お話がしたいです
その声をまちづくりに活かします！**

お気軽に町長室にお立ち寄りください。
公務や事務打ち合わせなどの予定が入る場合もありますので、事前に電話をいただければ幸いです。

■役場総務課 TEL：34 - 7028

3町うまいっしょグランプリ が開催されました

1月27日に雨竜・北竜・沼田の3町と、きたそらち・北いぶきの両農協で構成される3町営農改善推進協議会が、米・そば・日本酒の1番おいしい町を決める「3町うまいっしょグランプリ」を沼田町で開催しました。

北竜町は惜しくもグランプリを逃しましたが、会場では3町の米・そば・日本酒が町名を伏せて提供され、各町長や農協関係者、空知農業改良普及センターの職員など約40名による試食・投票による審査と各部門の表彰が行われました。



オフィス事務用品譲渡会を開催します

役場で使用していた机やロッカー等の更新に伴い、譲渡会を開催いたします。事務所や個人宅、物置などで再利用したい方は、3月2日（月）～6日（金）の期間にて、ご来庁ください。

【会 場】役場すこやかセンター1階

【時 間】8：30～17：00まで

【その他】①先着順となります。

②配送しませんので、自車等にてお持ち帰りください。

また、引き渡しについても期間内をお願いいたします。

【問い合わせ先】役場総務課 防災・管財係 TEL：34-7028



地域振興券発行事業のお知らせ

電気料金や原材料の価格上昇による食料品価格等物価高騰の影響により、負担が増加している町民の皆様への支援及び地域経済の循環を目的として地域振興券発行事業を実施します。

- 対 象 者：基準日（令和8年1月1日）において本町の住民基本台帳に登録されている方
- 交 付 額：1人につき26,000円分（500円券×52枚）
- 有効期限：令和8年3月1日（月）～令和8年8月31日（月）まで
- 配布方法について：世帯ごとにまとめて2月下旬より順次郵送でお届けいたします。

【問い合わせ先】役場産業課商工ひまわり観光・林務係 TEL：34-7032

『わくわく未来創造館(仮称)基本設計(案)』 に関する住民説明会の開催について

北竜町では老朽化が進むひまわり観光センターの機能を充実させ、通年でイベントや外との交流・学び・体験のプログラムがあり、子どもも大人も誰でもチャレンジできる場所、また、北竜町らしい飲食や農産物などが買える、関係人口を増やし、新たなビジネスを生み、外貨を稼ぐ、まちのエンジンとなる施設として、新たにわくわく未来創造館(仮称)の整備を計画しています。

令和7年度においては、令和9～10年度の施設建設に向けて、皆さんの意見を伺いながら「基本設計」を進めています。

この設計案について、町民の皆さんにより広くご理解いただくため、住民説明会を開催いたします。

■ 開催日時・場所

開催日	時間	場所
3月3日(火)	18時30分	美葉牛研修センター
3月4日(水)	18時30分	碧水生きがいセンター
3月6日(金)	18時30分	公民館

※いずれの会場も説明は同じ内容です。

※説明会は意見交換も含め90分程度を予定しています。

■ 問い合わせ先

■産業課 商工ひまわり観光・林務係 TEL: 34-7032

■まち未来戦略課 まちづくり情報推進係 TEL: 34-7029

なお、3月2日(月)から3月19日(木)まで、北竜町ホームページ(<http://www.town.hokuryu.hokkaido.jp/>)において、設計案を公表し、広く町民皆さんのご意見を募集するパブリックコメントを実施しますので、併せてお知らせいたします。





保健師の健康小話

～予防は治療に勝る～

【第63回】

春のメンタル不調

(担当：保健師 田中 望美)

広げよう、大切な人を守る「気づき」と「声かけ」の力

寒さが和らぎ、春の訪れを感じる3～5月。実は1年のうちで最も精神的な危機が増加しやすい時とされています。この時期は、異動や転勤、進学、就職など、生活環境が大きく変わるタイミングです。

私たちは、良くも悪くも『いつもと変わること』にストレスを感じ取ります。一見とても元気な様子でも、実は色々な葛藤を抱え、心に想像以上に大きなダメージを受けていることがあります。

■「いつもと違う」は心のサイン

深刻な悩みは中々人に打ち明けられないものですが、行動や態度にサインが現れます。

【生活リズムの変化】：眠れていない、食欲がない、急に痩せた（太った）

【行動の変化】：遅刻や欠勤が増えた、口数が減った、飲酒量やたばこが増えた、外出が減った

【表情・態度の変化】：服装に構わなくなった、なんとなく元気がない、投げやりな態度等

■私たちにできる「ゲートキーパー」の役割

私達は誰もが、命の門番と呼ばれる「ゲートキーパー」になることができます。難しく考える必要はありません。まずは気になる方を「孤立させないこと」が重要です。

- ①気づく：「最近、眠れてる？」「何か悩んでる？」と、変化に気づいていることを伝えます。
- ②聴く：相手の話を遮らず、否定せず、じっくりと耳を傾けます。「大変だったね」「こんな気持ちになったんだね」と気持ちを受け止めるだけで十分です。
- ③つなぐ：抱えきれない悩みであれば、医療などの専門の相談窓口を紹介します。適切な相談先がわからない場合などは、ぜひ町の保健師への相談を勧めてください。
- ④見守る：その後も「調子はどう？」と温かく見守り続けます。

悩みを人に「話す」ことは、その出来事を少し心から「離す」こと、と言いますね。「お節介かな？」と迷うその一言が、誰かの心を和らげるきっかけになるかもしれません。忙しくなるこの時期こそ、周囲の方とお互いに声を掛け合って、心を支え合える関係を築いていきましょう。

■悩みがある方、気軽にご相談ください

こころの健康相談統一ダイヤル

よりそいホットライン

LINEアカウント「生きづらびっと」

深川保健所健康推進課健康支援係

北竜町役場こども・くらし応援課健康推進係

TEL：0570-064-556

TEL：0120-279-338

ID：@yorisoi-chat

TEL：22-1421

TEL：34-7031



▲厚生労働省
相談窓口一覧

3月の 保健・介護予防 行事

- 認知症物忘れ相談 30日(月) 10:00～11:30 碧水地域支え合いセンター
- 31日(火) 10:00～11:30 商業活性化施設ココワ研修室

※変更になる場合がありますので、防災無線等でご確認ください。

議会だより

臨時会

1月20日に令和8年第1回臨時議会が招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

原案可決

○令和7年度北竜町一般会計補正予算（第5号）について

活動報告

【2月】

5日…まちづくり等調査特別委員会、空知町村議会議長会
第1回総会
10日…総務産業常任委員会
11日…第60回町民スキー大会
13日…議会カフェ（議会報告会）
15日…北竜町まちづくりフォーラム2026冬
17日…中・北空知廃棄物処理広域連合議会
18日…定期監査（監査委員）

活動予定

【3月】

20日…北海道監査委員協議会定例会（監査委員）
22日…佐野豊氏名誉町民推戴式祝賀会
25日…例月出納検査（監査委員）
26日…農業振興協議会
2日…議会運営委員会
9～13日…令和8年第1回北竜町議会定例会
12日…北竜町立北竜中学校卒業式
19日…北竜町立真竜小学校卒業式
23日…一部事務組合議会定例会
未定…例月出納検査、総務産業常任委員会

■議会を傍聴しませんか

第1回定例会は

3月9日～13日の予定です。

北竜温泉優待券の交付について

本町に在住する満65歳以上の方、及び障がい者手帳（身体・知的・精神）の交付を受けている方に対し、北竜温泉施設全館で使える7,000円分の優待券を交付致します。4月上旬に役場より送付致しますので、お手元に到着次第ご利用下さい（窓口での申請受付は不要です）。

※現在利用されている優待券は、令和8年3月31日で有効期限が終了します。

期日を過ぎると利用ができませんので、忘れずにご利用ください。

※年度途中に満65歳になられる方についても、4月中に優待券を発送致します。

また、新しく障がい者手帳（身体・知的・精神）の交付を受けられた方は、その月より対象となりますので申請願います（既に高齢者の優待券の交付を受けている方は非該当です）。

※優待券は紛失されても再交付はできませんので、大切に保管してください。

【問い合わせ先：役場こども・くらし応援課 こども・未来福祉係 TEL：34-7030】

あれから早3年が過ぎた。あれからとは、不名誉な「欠員議会」として

テレビ放映もされた前回の町議会議員選挙。補欠選挙によって定数を満たすことができたが、補欠選挙を含めて4回連続の無投票選挙である。前回4月に執行された統一地方選挙においては、道内100町村の内48町村が無投票となり、内11町村で欠員になったとのことである。

この間、道内2町村から欠員からの脱却について視察を受けた。そのうちの1自治体は首長選挙があり定数を満たした。もう1自治体は、議会改革も含め次の選挙に向けて対応を検討しているよう

だ。北竜での視察が、参考になったとすればありがたいことである。

前回選挙から、町村議員も供託金15万円を納付する義務を負うことになった。また、道内では北竜町の他3町が特例選挙で、3月30日任期満了の30日前の2月28日が投票日となるが、選挙期間は5日間。5日前の2月23日は天皇誕生日の祝日。郵便局が休日のため選挙はがきの受付ができないことから、1日前の2月22日が告示日となり、選挙期間は6日間となる。

全国的に議員のなり手がいないといわれているが、負担感の割に報酬が低いともいわれ、人口の減少とともに、町民それ

ぞれが多忙になり余裕のない人が多くなってしまうのか、はたまた町政に無関心になってしまったのか、悩むところである。全国町村議会議長会では、原価方式により、首長報酬の30パーセント程度が妥当ではないかと決議している。

現在、議員定数は8人となつて20年が経過するが、定数を減じていけば欠員がなくなるとも思えず、この定数を割り込むと議会活動に影響が出てくると思われる。

次の選挙まで1年を切つた。いかに適任者を見つけ人材を引き上げるかが課題であり、町民の皆さんの英断をご期待いたします。
(中村尚一)

国民年金

年金保険料の納め忘れはありませんか？

■令和7年度の年金保険料の納め忘れはありませんか？

国民年金は、老後の生活や障がい、死亡などもしもの時にあなたの家族の大きな支えとなるものです。保険料の納め忘れが続くと、将来年金を受け取ることが出来なくなる場合があります。もしもの時に後悔することのないためにも、保険料は納付期限内に納めましょう。保険料の納付期限は翌月末です（※納め忘れの場合、納期から2年を過ぎると納めることができなくなります）。

■年金保険料の納付が難しい時には

免除（又は一部納付）、若年者納付猶予、学生納付特例の制度もありますのでご相談ください。なお、失業された方は、離職票や雇用保険受給資格証などを添付すれば、ご本人については前年所得に関係なく審査が受けられます。



お知らせ

今月の行政相談

毎日の暮らしの中で行政が行っている年金、道路、河川、窓口サービス等に対する、不満や苦情、または要望や意見などを受け付けています。

相談は無料で、口頭・電話・手紙での相談はいつでも受け付けています。

【今月の定例相談日】

3月17日(火)
13時30分～15時30分

【場所】

老人福祉センター

【行政相談委員】

長谷川秀幸
TEL 34・2611

高齢者運転免許証 自主返納時の無料送迎日

65歳以上の方で運転免許証を自主返納される方を対象に、自宅から深川警察署沼田警察庁舎まで無料送迎を行います。

【3・4月の無料送迎日】

■ 3月19日(木)

※申し込み期限3月16日(月)

■ 4月20日(月)

※申し込み期限4月15日(水)

【申し込み先】

役場こども・くらし応援課

戸籍・町民生活係

TEL 34・7030



令和8年度北竜町 奨学資金貸付について

町では、経済的な理由により学資の支払いが困難な家庭で、成績優秀な生徒に対し、町奨学資金貸付基金条例に基づき、学資の一部を貸与しています。

希望される方は、教育委員会にて所定の用紙を請求のうえ、お申込みください。

※継続して貸付を希望される場合も、毎年申請が必要です。

【貸付額】

《高校生》

月額 20,000円

《短大・専門学生》

月額 30,000円

《大学生》

月額 35,000円

【申込み期間】

4月1日(水)～

4月15日(水)

【問い合わせ先】

北竜町教育委員会

教育課学務係

TEL 34・2553

休日当番医

月日	医療機関名	医療機関名(歯科) <small>※診療時間 は9時～12時</small>
3/1 (日)	深川市立病院 (担当医・津田こどもクリニック 院長 津田尚也) TEL 22-1101	はぎわら歯科 クリニック TEL 0124-22-5858
3/8 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	深川第一病院 歯科口腔外科 TEL 23-3516
3/15 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	メープル歯科 TEL 0125-24-5800
3/20 (金)	斎藤整形外科医院 TEL 23-3737	
3/22 (月)	深川市立病院 TEL 22-1101	松原歯科医院 TEL 0125-52-6480
3/29 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	みなみ歯科医院 TEL 0125-24-3734

■ 夜間急病テレホンセンター TEL:22-4100

※急病のため夜間・深夜・土曜日の午後から診療を受ける場合は、夜間急病テレホンセンターに電話をしてから受診してください。

ちびっこひろば

○日時 3月2日(月) 10:00～11:30
場所 子育て支援センター
内容 みんなで記念写真

○日時 3月12日(木) 10:00～11:30
場所 子育て支援センター
内容 最終回「一年を振り返って」

ピカピカキッズ

○日時 3月9日(月) 10:00～11:30
場所 子育て支援センター
内容 キッズサーキット

北竜町地域子育て支援センター
TEL: 34-8802

マイナンバーカードの 時間外窓口について

左記の日程でマイナンバーカード関連手続きの窓口を開設します。事前の電話予約が必要となりますのでお間違いないようお願いいたします。

※時間外窓口では転入・転居・転出などの住所の移動、印鑑登録、証明書発行業務等は行いませんのでご注意ください。

【日時】

3月23日(月)～
3月27日(金)
いずれも19時迄
※電話予約必須

【問い合わせ先】

役場こども・くらし応援課
戸籍・町民生活係
TEL 34・7030



自動車税種別割の 住所変更をお忘れなく

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

■ 次の場合は運輸支局で変更手続きが必要です。

- ・住所が変わったとき(変更登録)
 - ・自動車を売買ったとき(移転登録)
 - ・自動車を使用しなくなったとき(抹消登録)
- 令和8年度の自動車税種別割納税通知書を確認にお届けするため、3月中に手続きをお願いします。

■ 変更登録が間に合わないときは、道税ホームページの「自動車税種別割住所変更手続」から納税通知書の送付先の変更をしてください。

北海道 自動車税 住所変更
で検索

【問い合わせ先】

札幌道税事務所自動車税部
TEL 011・746・1190

警察だより

自転車の交通違反に 青切符が導入されます

① 交通反則通告制度の導入
4月1日から、自転車の一定の交通違反に対して、交通反則通告制度が導入されます。交通反則通告制度は、「青切符」制度とも言われ、自動車の交通違反の際に行われている違反処理の方法です。自転車も車両の仲間として、交通ルールを遵守しましょう。

② 悪質・危険な違反が指導取締りの対象！
自転車の指導取締りの基本的な考え方は、交通事故につながる危険な運転や、警察官の指導・警告に従わず違反行為を継続した場合など、悪質・危険な行為が交通違反の取締り対象となります。

例えば、単に歩道を通行しているといった違反についてはこれまでと同様に、通常は「指導・警告」が行われます。

戸籍の窓口

■ お誕生おめでとう

碧水 渡邊 元稀 くん
(12月30日)

隼斗さん・美香さん

板谷 熊谷 珀空 くん
(1月15日)

勇希さん・芹果さん

■ お悔やみ申し上げます

桜岡 上田 郁恵 氏 89歳
(1月25日死去)

碧水 垣原 敬子 氏 74歳
(1月29日死去)

ご厚志
ありがとうございました

生前のお礼として

社会福祉協議会へ

江別市 西川 和恵 様

碧水 垣原 典章 様

まちの動き

2月1日現在 (前月比)
世帯数 761世帯(+1)
人口 1,553人(+2)
男 745人(+2)
女 808人(±0)
(外国人含)

春夏秋冬

面会を許さぬコロナ花の冷え
心友の死よ慟哭の樹氷林
うすれゆく記憶岬のこと涅槃西風
まだ消えぬ肩に雪乗せバス降りる
公約が埋もれて消ゆる今朝の雪
脳トレの眠し一人の夜の炬燵

山本玲子
山岸正俊
吉尾広子
山下好晴
佐藤美智子
阿部れい子



北竜町の事件・事故の発生状況（1月末現在）

犯罪の発生件数

	空き巣	工事場 狙い	置き 引き	粗暴犯	その他	合計
2026年	0	0	0	0	0	0
2025年	0	3	0	2	1	6

交通事故の発生件数

人身事故		物損事故	
2025年	0	2025年	2
2024年	0	2024年	38



インタビューメディア『ひまわりのまわり』更新情報

北竜町できらりと光る町民を紹介するインタビューメディア『ひまわりのまわり』。2月はグループホーム碧水の「堂前智史さん」、北空知JBCエンジェルス「宮崎芳希さん」の記事をアップしました。今後の更新をお楽しみに！

令和7年度の記事をまとめた『ひまわりのまわり冊子版』も制作中。町内全戸に配布予定です。

【問い合わせ先】役場まち未来戦略課 TEL：34 - 7029



https://note.com/himawari_mawari

令和7年度

青春エール助成金 子育て世帯町外通勤者助成金



下期（10月～3月分）の申請を受付します。
受付期間：令和8年3月2日から12日まで



■青春エール助成金

高等学校に通学する生徒を持つ世帯主に対して、その通学費等に係る助成として月額1万円を交付します。

■子育て世帯町外通勤者助成金

高校生までの子どもを扶養する子育て世帯のうち、勤務地が町外である世帯主に対して、通勤費の一部を助成します。対象地域は右記のとおりで、いずれも町内で利用できる「商品券」により支給します。

対象地域	助成額
妹背牛	月額1,500円相当額
深川/沼田/秩父別/雨竜/滝川/新十津川	月額3,000円相当額
旭川/留萌/砂川/美唄/浦臼/増毛	月額5,000円相当額
往復100km以上	月額6,000円相当額

※町で把握している対象者には既に案内の文書を送付しておりますが、対象となる世帯で文書が届いていない方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】役場まち未来戦略課 まちづくり情報推進係 TEL：34 - 7029

～北竜町社会福祉協議会からのお知らせ～

みんなの広場おむすび『春のモルック大会』を開催します

3月22日（日）、みんなの広場おむすびにて「春のモルック大会」を開催します。
参加には申し込みが必要です。詳しくは今月号の折り込みチラシをご覧ください。

- 開放日：3月2日、9日、16日、23日、30日（毎週月曜日／祝日は休み）
- 利用時間：13時～17時まで（利用時間内の出入り自由）

【問い合わせ先】 北竜町社会福祉協議会 担当：村井（コミュニティソーシャルワーカー）
TEL：34-2435 / 携帯電話：090-2818-2435（直通）
※相談支援業務も行っています。お気軽にご相談ください。

戦没者等のご遺族の皆さまへ

第十二回特別弔慰金の請求受付が開始されます

■特別弔慰金の趣旨

特別弔慰金は、今日の我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金（記名国債）を支給するものです。

■支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、令和7年（2025年）4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給。

- (1) 令和7年（2025年）4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- (2) 戦没者の子
- (3) 戦没者等の ①父母、②孫、③祖父母、④兄弟姉妹
※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
- (4) 上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）
※戦没者等の死亡時まで引き続き、1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

■支給内容

額面27.5万円、5年償還の記名国債

■請求期間

令和7年（2025年）4月1日 から 令和10年（2028年）3月31日

※請求期間を過ぎると、第十二回特別弔慰金を受けることができなくなりますのでご注意ください。

■請求窓口

お住まいの市区町村の援護担当課

■問い合わせ先

役場こども・くらし応援課 こども未来・福祉係 TEL：34-7030

診療所 だよ



No. 329
診療所長 浦本幸彦

秘密情報

今年の雪は少ないなんて言われませんが結構降りますよね。僕は何を差し置いても雪国の人を尊敬しています。

だって雪が降る時は毎日毎日除雪しなきゃいけないし酷いときは一日に何回もしなくちゃいけないでしょ。雪のない地域の人々より確実に鍛えられていきます。皆さんすごい。ケガに注意して無理せず頑張ってください。

「鍛える」で思い出しました。冬の運動はどうしていますか。雪道は歩くのにもましてや走ることにはとても危険です。だから多くの方は冬に屋外での運動は少なく家の中にもりつきりになっています。中には「除雪をやっています」と教えてくださる方がいますが、軽い除雪からハードな除雪まであります。一概には言えませんが、ある程度のカロリーを消費する運動なのか否か、全身運動になっているか否かが問題ですね。
チョロっと玄関前の雪をよけただけで「除雪した、運動した、健康保持」なんて安心

していませんか。

そんな時は体育館（皆さん言うところの改善センター）を思い出してください。

体育館は町民の皆さんのための施設です。ミニバレーやバドミントンなどで利用されている方はいらっしゃいます。

「わたしや、バレーもバドミントンもちょっとね」とおっしゃる方に情報を。

トレーニングルームや体操教室などもあります。運動好きの僕はトレーニングルーム利用者で都合がつけば毎週2回は利用させてもらっています。筋トレや有酸素運動など自分なりのプランを立て実施しています。もちろん無料です。民間の施設なら月謝は一万円以上でしょう。

最近目からコンタクトいや鱗が落ちたことがあります。

昨年5月より地域おこし協力隊として働いてくれているインストラクターの方がいます。なんと北竜町出身、東京で長くスポーツインストラクターを務めUターンという形で帰ってきたくださった白

石亜紀先生です。僕も何度か

体操教室に参加しました。何が目から鱗なのと言いますと、僕は自称運動好きですからストレッチを含め運動メニューは知っています。しかし亜紀

先生の教室でやると効果が飛躍的に向上します。違いは正しい姿勢や継続時間（ゆったり長い）、動作の丁寧さを指導してくれるからです。一人

でやると楽（ズル）して効果半減になったり間違った姿勢でケガすることもあります。そこで運動習慣のある方に僭越ではございますが今やっている運動は効果的ですか？とお聞きしたいです。ちよつと

前のCMで結果にコミット（責任をもつ）なんて言葉が流行りましたが、まさにその点です。
不十分な仕事で十分な成果を得ることはできません。やるからには効果的でないといいません。

迷ったなら「体育館へ」とりあえず亜紀ちゃん先生に相談してみてもいいです。

北竜町立診療所からの お知らせ

3月9日(月)～16日(月)は
浦本先生不在となります。

子どもと高齢者のふれあい事業「昔遊び・豆まき」を開催

1月24日に子どもと高齢者のふれあい事業「昔遊び・豆まき」を開催しました。

参加した児童は19名で、豆まきは「ノースドラゴン」にご協力いただき、みんなで楽しく豆まきを行いました。昔遊びでは、低学年は主にかかるたや福笑い、高学年は推進委員さんに教えてもらいながら百人一首を楽しみました。



初心者スキー教室を開催

1月10日～11日に町営スキー場にて、保育園年長組と小学校1年生を対象に初心者スキー教室を実施しました。

最初はうまく滑れずに苦戦する様子が見られましたが、スキー連盟の方の指導のおかげもあり最終日にはリフトに上手に乗り、うまく滑れるようになりました。



公民館・改善センター 図書館・郷土資料館の休館日

3月 2・9・16・23・30日(毎週月曜日)

図書館・郷土資料館の開館時間

火～土曜日 9:00～18:00 / 日曜日 9:00～17:00

公民館講座「プラモデル教室」の参加者募集について

3月15日(10時～15時)に、深川市より佐藤健司氏を講師にお招きし、公民館講堂において公民館講座「プラモデル教室」を開催します。

各自作りたいプラモデルを持参していただき、作る上でわからないところについて講師のアドバイスを得ながら、また他の参加者と交流しながら製作していただけます。

参加費は無料ですので、ご興味のある方は教育委員会(TEL:34-2553)へご連絡下さい。

■今後の主催事業

教育委員会主催の社会教育・体育事業は右記QRコードより詳細をご確認いただき電話等でお申し込み下さい。

【参加者を募集している事業予定】
・プラモデル教室…3/15(日)



■各学校便り

右記QRコードより学校便りをご覧いただけます。

【問い合わせ先】

北竜町教育委員会 TEL:34-2553 真竜小学校 北竜中学校



■北竜町のこれからの学校づくり「かわら版」

右記QRコードより、準備委員会の様子等が掲載された「かわら版」令和7年度第1号をご覧いただけます。



■図書館便り

右記QRコードより図書館便りをご覧いただけます。



※印刷物でご覧になりたい方は教育委員会(TEL:34-2553)までご連絡ください。

3月の生涯学習カレンダー

月日	行事名	場所	時間
12日(木)	北竜中学校卒業式	北竜中学校	10:00～
	ひまわり大学卒業式	公民館大ホール	10:00～
15日(日)	プラモデル教室	公民館講堂	10:00～
19日(木)	真竜小学校卒業式	真竜小学校	10:00～
25日(水)	ステップアップ研修会(～26日)	ネイパル深川	

地方創生トピックス

今年度から新たに始まった地方創生交付金2.0。北竜町ではどのようなことを行っているのか町民の皆様を知っていただけるよう広報誌を通じて随時お知らせいたします。

株式会社じゃばらいず北山とふるさと納税共創協定を締結

【事業の目的や内容】

ふるさと納税寄附額の大幅拡大とまちづくり人材の確保を両立させるために、町と同社が共創の形で取り組んでいこうとするものです。町の中に仕事をつくり町民など人が関わり続けることで、様々な地域資源がまちの産業として持続していく仕組みをつくる、全国でも珍しいふるさと納税を活用した新しいモデルです。

【現在の取組状況と今後】

来年度中に同社がオフィスを町内に設置し、地域おこし協力隊2名を採用して、ふるさと納税の中間管理業務（データ管理・寄附受付等）や、体験型など新たな返礼品の開発、寄附額の拡大（2028年目標：10億円）、町内での仕事づくりに、取り組んでいきます。



“子育て”を語り合う「ママパパカフェ#2」を開催

【事業の目的や内容】

トークセッション形式で参加者同士が、北竜町の子育ちのあるべき姿や子どもの居場所のあってほしい姿などについて話し合う場です。子どもがのびのび育つ環境づくり、子どものやりたいことや可能性を引き出す場や仕組み、地域の大人たちの意識を変えていくためのきっかけづくりとなることを目的としています。

【現在の取組状況と今後】

2月18日、すこやかセンターで「社協 おおすび」担当の村井さん、子育て当事者の高田さん・一宮さんの3名が「“子育て”を实践するうえで私たちができること」をテーマに楽しく話し合いました。また、キッチン晴晴オーナーの西島さんにおいしいコーヒーを淹れていただきました。



北海道庁・北海道大学の視察を受け入れました

【事業の目的や内容】

町民総参加で実施している地方創生や地域福祉等の取組が、北海道庁や北海道大学から注目されていることから、それぞれの専門分野の方々が来町され、現場視察や説明、社協等関係者との意見交換を行いました。地方創生の取組が広く発信されていくこととなります。

【現在の取組状況と今後】

2月14日、北海道総合政策部地域創生局地域創生推進室長、及び北海道大学公共政策大学院教授が来町され、「社協 おおすび」「社協 しごとコンビニ2.0」「子育て施策」「全世代活躍エリア」「義務教育学校整備」等について、現場視察・意見交換を行った結果、深い理解が得られ好評価をいただきました。



「まちづくりフォーラム2026冬」を開催

【事業の目的や内容】

地方創生事業の今年1年間の取組概要や成果を町内へ周知するとともに、町外に向けて広く発信することが目的です。リレートークでは、それぞれ担当者から「社協 おおすび」「社協 しごとコンビニ2.0」「まちの口づくり」「みんなのクルマ ひまわる」「子育てのまちと教育」について説明や紹介がありました。

【現在の取組状況と今後】

2月15日、公民館で開催し、北海道保健福祉部次長兼子ども施策連携担当局長 鈴木義和氏から「ほくりゅう版地域共生社会への期待」についての講演と、力強い支援のコメントをいただきました。過去に例の無いほど、多くの町民の方や、周辺市町からの参加がありました。

